

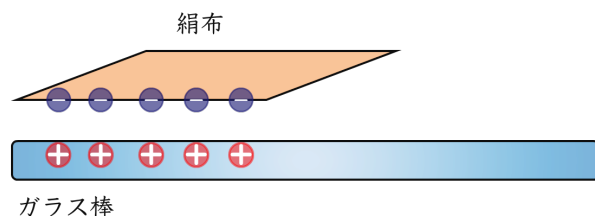
☆静電気

物体が電気を帯びることを帯電といい、帯電した物体に分布している流れない電気を静電気という。

物体や原子がもつ電気のことを電荷といい、電荷の持つ電気の量を電気量という。また、大きさの無視で

きる点の電荷を点電荷という。

電気量の単位にはクーロン [C] が使われる。



☆クーロンの法則

2つの点電荷の間にはたらく静電気力の大きさは、それぞれの電気量の大きさの積に比例し、点電荷の距離の2乗に反比例する。

これを静電気力に関するクーロンの法則という。

$$F = k \frac{q_1 q_2}{r^2}$$

F [N] : 静電気力の大きさ

k [N/m²/C²] : クーロンの法則の比例定数

$q_1 q_2$ [C] : 2つの点電荷の電気量の大きさ

r [m] : 点電荷の間の距離

